

授業科目 地域看護管理学

【担当教員名】 小山 歌子、宇田 優子、杉本 洋、 稲垣 千文、小林 房代、磯部 直子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	◎	○	
【概要・一般目標：GIO】 3年次後期の地域看護学実習Ⅰの学習内容を基礎に、地域看護活動における看護管理の機能と特徴および地域看護活動を総合的に理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域看護管理の機能と特徴を説明する。 2. 3年次後期の地域看護学実習Ⅰの情報を基に、地域の健康課題を分析する。 3. 効果的で効率的な地域保健活動計画を立案する。 4. 保健活動の評価と政策立案を説明する。 5. 健康危機に対する地域看護管理の機能と特徴を説明する。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	地域看護管理の機能と特徴	1	講義、担当：小山 歌子 他		
2	地域の健康課題の分析、活動計画立案と評価、政策立案	1～4	講義・グループワーク、担当：小山 歌子 他		
3	3年次公衆衛生看護学実習Ⅱの情報を基に、地域の健康課題を分析する	2～4	グループワーク、担当：小山 歌子 他		
4	効果的で効率的な地域保健活動計画の立案（1）	2～4	グループワーク、担当：小山 歌子 他		
5	効果的で効率的な地域保健活動計画の立案（2）	2～4	グループワーク、担当：小山 歌子 他		
6	効果的で効率的な地域保健活動計画について発表	1～4	グループ発表・全体討議、担当：小山 歌子 他		
7	地域の健康危機管理	5	講義、担当：小山 歌子 他		
8	まとめ	1～5	講義・全体討議、担当：小山 歌子 他		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		三訂 地域看護学	津村智恵子	中央法規	既に購入したものを使用する
		保健師業務要覧 第2版		日本看護協会出版会	既に購入したものを使用する
		国民衛生の動向		厚生統計協会	既に購入したものを使用する
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業参加態度 30%程度 筆記試験 70%程度		【履修上の留意点】 * グループワーク、発表に積極的な態度での参加、発言を望む。 * 内容は変更する場合がある。			